

大会規定

1 参加資格

- (1) 令和4年度日本サッカー協会第4種（女子含む）に加盟登録したチームであること。
- (2) 上記チームに所属する選手であり、日本サッカー協会発行の選手証を有するもの。
- (3) 上記チームの構成は単一チームに限られ、年間を通じて継続的に活動していること。
- (4) 登録人数は18名以内とする。登録メンバーの変更は、大会第一日目の第一試合まで可とする。
- (5) 最大96チームを募集し、最大数を超えた場合は抽選とする。
- (6) 最大募集チーム数を超えないとき、1クラブ（JFA登録チーム）から複数チームのエントリーを認めるが、その場合、1チームに6年生が6名以上登録されていることとする。（6年生が主となる大会として、チーム編成を配慮する事。）
- (7) 有資格者の審判員を大会期間中、帯同出来る事。

2 試合方式

- (1) 予選リーグ+トーナメント方式

★ラウンド1（予選リーグ）

前後半15分ハーフの30分ゲームとし、インターバルは5分とする。

順位の決定方式は、

- ①勝ち点(勝ち3・PK勝ち2・PK負け1・負け0)
- ②得失点差
- ③総得点
- ④当該チームの勝敗
- ⑤くじ引きとする。

★ラウンド2（予選リーグ）＜24チーム＞

前後半20分ハーフの40分ゲームとし、インターバルは7分とする。

順位の決定方式は、

- ①勝ち点(勝ち3・PK勝ち2・PK負け1・負け0)
- ②得失点差
- ③総得点
- ④当該チームの勝敗
- ⑤くじ引きとする。

○決勝トーナメント（ベスト8）

前後半20分ハーフの40分ゲームとし、インターバルは7分とする。

勝敗が決しない場合は両チーム3名のPK戦を行い次戦への進出チームを決定する。

決勝戦のみ10分間の延長を行い、なお決しない場合はPK戦により勝利チームを決定する。

- (2) 組み合わせ

実行委員会の責任抽選とします。ただし、次の点を考慮します。

- ・第1日目の会場当番チームは該当ブロックへ配します。
- ・ラウンド1は出来るだけ他地区のチームとの対戦となるよう考慮致します。

3 競技規則

- (1) 2022年度日本サッカー協会競技規則（JFA8人制サッカー競技規則）によるが、次の規則を別に定める。

- | | |
|--------|--|
| ア 競技時間 | 上記に定める方式にて行う。 |
| イ 試合球 | 4号公認球(各チーム持参) 準決勝・決勝については事務局で用意する。 |
| ウ 選手人数 | ①常に8人（1名はゴールキーパー）で競技する。
②選手が退場処分を受けた場合、けが等の治療でフィールドを離れる場合も選手を補充し、常に8人としなければならない。
③試合中にケガ等による人数不足で8人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。但し、いずれかのチームが6人未満となった場合、 |

- 試合は中止される。
- エ 選手交代 ①自由な交代制とする。10名まで登録し、10名まで交代できる。
②一度退いた競技者も再び出場でき、何度でも交代可とする。
- オ メンバー表 ①ベンチ入りする選手の氏名を記入すること。
②ベンチに入ることのできる人数は、最大13名（交代要員10名、スタッフ3名）までとする。
- カ ユニフォーム ①日本サッカー協会ユニフォーム規定に適合した異色のもの2着を登録し、試合に際しそれを着用する。正ユニフォームに2色を使用している場合、副はそれ以外の色とする。
アンダーシャツ・ショーツ及びタイツは、ユニフォームと同色でなくても構わないが、FP全員が同色の物とする。
②FPがGKと交代する場合、GKユニフォームに着替えるのが望ましいが、ビブスでの対応も認める。（試合開始時からビブスは認めない。）
③ユニフォームの決定は、試合開始までに当該チーム同士で行なう。（但し、決まらない場合は、主審が決定する。）
- キ 反則と不正行為 ①警告・退場は、通常の競技規則に準ずる。
②選手が退場処分を受けた場合、当該チームは交代要員の中から競技者を補充し、常に8人でプレーする。
- ク その他 ①キックオフから直接得点することはできない。
②退場および累積警告2度を受けた選手は本大会次戦の出場を認めない。
③ベンチ（監督・コーチ・役員他）が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などのネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とする。
④競技中の大会要項及び大会規定に記載のない事項が発生した場合は、実行委員会において対処する。

4 審判

- (1) 予選リーグは1人制・決勝トーナメントは3人制を採用する。
(1人制においては、3級以上の審判員が望ましい。)
- (2) 試合を担当する審判員は、審判証（電子登録証、または印刷物）を携帯し、試合開始前に本部に提示すること。
- (3) 主審は、割り当てに関係なく上級の者が行うこととする。
- (4) 審判服（シャツ、パンツ、ストッキング、ワッペン）を必ず着用すること。
- (5) 主審は、試合終了後審判報告書を提出すること。

5 注意事項

- (1) 各チーム監督、コーチ、選手はスポーツ傷害保険に加入済みであること。
- (2) 競技中の傷害（病気）事故については、各チームの責任とする。
- (3) 施設利用については、各会場本部の指示に従い、ゴミ等は各チームで持ち帰ること。
- (4) 駐車場内での事故責任は会場管理者、大会主催団体等は一切責任を負わない。また、会場周辺の路上駐車は固く禁止する。
- (5) **新型コロナウイルス対応は、NFAガイドラインに準ずる。**
各チームは、コロナ感染対策責任者1名を置き、参加する選手・スタッフ・審判員・応援の保護者等から「健康観察チェックシート」の提出を受け、「提出用健康観察チェックシート」を会場本部へ提出しなければならない。